

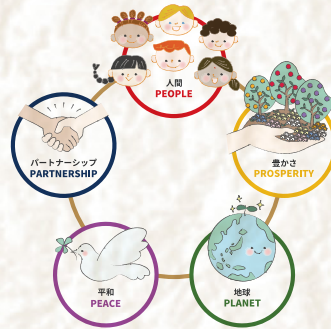


アグロエコロジー講座

Agroecology course

アグロエコロジー:持続的な食農システムと生物多様性

持続可能で人間のニーズを満たす農業とは?
生態系と調和する伝統的農業と健全な食料消費を実現するために科学・実践・社会運動を統合するアグロエコロジー(農生態学)を学んでみませんか?



持続可能な食と農のあり方を考えよう!



オーガニック・エコフェスタ2025

ICEBA 企画

講師:日鷹一雅 氏

愛媛大学 農学部 生物環境学科 環境保全学 准教授

参加費 無料

2025.2.16 sun

講座 | 13:00~13:45

WS | 14:00~15:30

会場

アグリカルチャーセンター 農業研修室
(徳島県小松島市立江町炭屋ケ谷47-3)

定員

100名
(先着順)

参加申込



お申込はこちら
[申込締切:開催日前日]

農生物多様性ワークショップ

biodiversity workshop

持続的な食農と生物多様性をいかに結ぶか?

生物多様性のスペシャリストと一緒に生物多様性について意見を交わしながら学べるワークショップを開催します。生物多様性が今後の社会にどのような影響をあたえるのか、私達ができることはあるのかなど持続可能な未来に繋がる取組を考える有意義な時間を一緒に共有しよう。



田んぼの生きもの図鑑

—水生昆虫編 I コウチュウ目・カメムシ目—



(社)農村環境整備センター
この図鑑は宝くじの普及宣伝事業として作成されたものです。



小松島市 生物多様性農産 推進協議会とは?

小松島市生物多様性推進協議会は、平成22年3月、環境や生きものにやさしい農業を推進するため、農業者、関係団体、市民団体等が設立された協議会です。

本協議会では、生物多様性保全に配慮した環境型農業の推進と、地域農業を営む人々の生活の安定化のための取組を行っています。

特に、地域内の有機農業を推進した増産・増収による多産産で高品質な産物供給の普及や地域内流通の推進に、重点を置いた推進活動の展開がアグロエコロジーを推進しています。これらの取組により、農業者の所得と農産物の増産を両立させます。

● 取り組みの柱

- 1 担い手農業に新規就農者の育成支援
- 2 生物多様性保全に配慮した環境型農業の推進
- 3 安全安心な高品質農産物の供給とブランド化



お問い合わせ

オーガニック・エコフェスタ実行委員会事務局 徳島県美馬市脇町大字猪尻字若宮南131-2 [ナカガワ・アド株式会社内]
TEL.0883-52-2083 FAX.0883-52-2080 メール organic@adjapan.jp